

## 梯子車の紹介

平成29年12月に導入されたモリタ製の35m級の梯子車です。はしごの先端部が屈折することで、電線や樹木などの障害物を避けて上から建物に接近でき、特に高層ビルのフェンスや手すりなどに囲まれた屋上での安全でスムーズな救助活動が可能です。また、この梯子車には「伸縮水路」を装備しており、梯子の動きに伸縮水路も連動するため、放水消火と救助活動のスムーズな連携が可能となります。



### 先端屈折装置

はしご先端部が屈折することで、架梯時における障害物回避能力の向上、バスケットへの乗り移りが容易で屋上フェンスを回避しての架梯が可能となり、安全な救助活動が実施できます。



### 伸縮水路管

アルミ製伸縮水路管により、従来の消防ホースに比べ大量放水(最大 2000ℓ/min)することができます。(旧梯子車は最大約 1100ℓ/min)



### リモートコントロール電動式放水銃

バスケットに装備された電動式放水銃は、バスケット、梯子車基部操作部において、操作可能で安全に高所から大量放水ができます。



### スーパーインポーズカメラ

バスケットに取り付けられたカメラにより、映像を梯子車基部操作部のモニターで操作確認でき、高所の様子を監視することができます。



## リフター装置

リフターに搭乗している隊員が操作を行うことができます。また、バスケットとリフターを併用して使用することが可能となりました。



## バスケット担架取り付け装置

バスケットに担架が取り付けられ、動けない、動かすことができない負傷者を安全に救出することができます。



## 主要諸元

### ○ 車両

- ・シャーシ型式 日野2DG-PR1APJF
- ・エンジン型式 日野 A09C
- ・最大出力 360PS
- ・総排気量 8,860CC
- ・全長 11.45m
- ・全幅 2.49m
- ・全高 3.52m
- ・車両総重量 20,170kg
- ・乗車定員 6名

### ○ はしご装置

- ・はしごの連数 5連
- ・起立角度 -10度~75度
- ・旋回角度 360度
- ・傾斜矯正角度 全方向7度
- ・最大地上高 35.4m
- ・バスケット許容荷重 400kg
- ・リフタ許容荷重 3名または300kg
- ・はしご駆動方式 全油圧式

### ○ 安全装置

- ・使用限界自動停止装置
  - ・旋回障害自動停止装置
  - ・最終限界自動停止装置
  - ・先端障害自動停止装置
  - ・過荷重自動停止装置
  - ・自動傾斜矯正装置
  - ・感電警報器
- ※その他各種安全装置